

(未定稿)

全市連コロナウイルスの影響(2020.04.21現在)

支部	県名	市場名	市売等近況
東北	北海道	北海道木材市場(協)	4月9日の市は、確り予防措置講じて実施。事務所に入らず、土場での解散。6月11日の市は、状況見極めて決定。
東北	宮城	仙台木材市場	4月16日及び17日の記念市は、確り予防措置講じ(検温、マスク、アルコール消毒、分散して弁当等)で特段の支障なく実施。感染情報もない。来客は例年の半分も、よく聞いてくれたとの声も。5月13日及び17日の平市も気を配って開催の予定。(製品)
関東北	福島	福島県木材市場(協)	・株平木材市場 4月23日記念市は、式典抜きで予防に努め競り実施予定、毎週木曜日平市も開催予定。(原木・製品) ・福島県中央木材市場 4月22日創立記念市は式典やらず入れて、競りはなしで、予防に努め、弁当は持ち帰っていただく。隔週木曜平市は開催予定。(原木・製品) ・南福島原木センター 4月22日特別市は、式典抜きで予防に努め競り実施予定、競り密集しないよう気をつける。荷動きは堅い。(原木) ・(協)奥久慈木材流通センター 4月20日花見市は、平市にし、入札だけなので平常どおり開催。今後も月2回の平市開催を予定、県内感染者の状況見て対応。(原木) ・南東北木材株式会社は経常通り、合板工場減産・受入減の動き、大型工場直送材の行き場なくなり市場への入荷増。価格は徐々に下がってきており、先行き心配。(原木)
関東北	千葉	千葉県木材市場(協)	3月19日及び26日の市は開催。万全の体制で、市は開催する予定だが、今後の感染症の状況次第では通常市、特別市の中止、延期または規模縮小等の対応も。(原木・製品)
関東	埼玉	埼玉木材市場	3月16日の市は開催、4月13日も開催予定。売上は今一つ。(原木)
関東	埼玉	株吉貞(戸田、熊谷)	3月12日の市は開催、17日の市は急遽中止。4月中の市は、中止。5月は開催したいが、検討中。(製品)
関東	東京	新東京木材商業(協)	4月の市は中止、5月は市の予定はない、次は6月。(製品)
関東	東京	東京新宿木材市場株	3月26日の鶴ヶ島市場の記念市中止、さいたまセンター4月17日記念特売会は延期、売れ行きダウン、プレカットの落ち込み大、職員の感染出さないよう努める。(製品)
関東	東京	株東京木材相互市場	・吹上市場 4月記念市中止、必要最小限の人数で業務執行。・筑波市場の4月9日展示会は万全を期して無事開催。4月23日筑波市場記念位置は、延期。職員交代で在宅勤務。・柏センター4月18日記念特売会は延期、4月26日ふれあい祭り中止。時短・交代勤務。・小山センター交代で在宅勤務。・プレカット 当面残業禁止。(以上製品、次回以降の記念市は見合わせの方向で調整中)・筑波銘木市場4月10日の市は開催。同24日の記念市は予防措置講じて開催したい、状況見て判断。(原木主)・マルタピア(三重県)4月7日市開催。同21日記念市予防措置して開催予定。(原木)「夏以降本格的な市況悪化懸念が出ている。与信管理でも厳しい内容の報告徐々に増。」
関東	東京	東京木材市場株	3月5日記念市、3月19日特選市も実施。4月の市は中止、それ以降どうするか状況見て検討。(製品)
関東	東京	丸宇木材市売株	北浜市場3月5日の記念市開催。(製品) 下館市場3月13日記念市は開催、目前の大栄浜市場の記念市含め4月中は立ち合い(競売り)は中止、5月30日合同市は検討中。3月までの売上はそこそこ4月以降、心配。(製品)
関東	東京	東京中央木材市場株	3月11日記念市実施。4月8日の記念市は予防措置に万全を期して実施。4月22日の市は状況を見て検討。(製品)
関東	東京	東京銘木(協)	3月18日記念市は予防措置に万全を期し実施。4月16日の記念市は中止。(製品)
関東	神奈川	株横浜連合木材	4月10日予定していた年2回の記念市を取り止め。市場の今年度の実績は悪くなったが、来年度、取引先等の資金繰り等心配。(製品)
関東	神奈川	ナイス株	沼津、小牧及び福岡の各市場において4月開催予定の記念市を中止または延期、5月以降は検討中。(製品)
関東	神奈川	株相模原木材センター	5月の記念市を6月に延期。(製品・住器)
東海	愛知	株東海木材相互市場	良材は現物熟覧・競りの世界なので苦慮、並材も動き悪くなってきている。製品は、ここ1,2週間で問い合わせ等減少。大口市場4月17日、西部市場4月21日の記念市はタイムスケジュール変更。(原木・製品)
東海	愛知	西垣林業株	3月まではコロナウイルスの影響と言える大幅な落ち込みなかったが、4月に入り製品荷動きが明らかに悪くなってきた。愛知県独自の緊急事態宣言発出を受け、宣言期間(4/10~5/6)の全ての平市/特市を「特売日」とした。競り/売立/商談会等集客を伴う一切のイベントは開催せず、「締日」のみとなる。日々の市場業務は通常通り。(製品)
東海	三重	ウッドピア市売協同組合	4月8日に特市(原木&製品)を予定していたが、4月1日に原木&製品ともに中止を決定。全国から大勢の人が集まるので、感染の危険性のため苦渋の選択。(原木・製品)
近畿	大阪	株大阪木材相互市場	徐々に影響が出てきており、売上げが2~3割落ち込みか。職員もローテーションで休ませ、万が一の措置をとっている。(製品)
近畿	奈良	西垣林業株株井本社等	奈良県原木6市場は、3月の市売は全て開催、3月の販売実績は昨年同月比プラス4%、売上金額同マイナス20%。4月市は奈良県銘木協(4月14日の市中止)以外は、予防対策講じて予定通り開催予定。5月以降、中止等の連絡ないが、コロナ拡大、買方集客・伐採・入荷状況等で個別対応が出てくる可能性。①奈良県銘木協 4月2日製品市、対策として開催。4月14日原木市は中止。②西垣林業株井市場 4月17日原木市は対策確りとして開催。出荷者・材積は例年と変わらないが買方数約10%減、単価20%程度ダウン、4月3日の市に続き元落ちも有り、市況低調。
中国	岡山	真庭木材市売株	市は通常通り、ヒノキ原木価格の下落著しい(15,000円→12,500円/m)、スギ(9,000円/m)及びバイオマス用材変わらず。原木価格下落で素材生産業者は間伐委託施業は良いが、買取山は大変、徐々に出材減少している。製材工場も製品売れず困っている。地方でも住宅完工できず、引っ越しできなくて困っている話を聞く。4月6日の市は開催。これ以上落ち込まないことを期待。(原木)
中国	岡山	株津山総合木材市場	市は通常通り、原木価格の下落著しい(ヒノキは柱取り15,000円/m)。製品も価格・売上悪い。リフォームも良くない。半年以上影響続くか。(原木・製品)
中国	広島	株福山中央木材市場	現時点では、特に大きな影響は出ていない。(原木)
四国	愛媛県	大木坑木(有)宇和島出張所	市は通常通り、原木価格徐々に下落。プレカット工場も4月は目途立も、5月以降見えない状況。四国内では合板工場によっては、3か月間原木入荷停止との情報も。(原木)
四国	徳島	株ゲンボク	新築、リフォームとも工期伸びている。建材等の納品期日は少し見えるようになってきた。(製品)
九州	福岡	福岡木材(協)	3月中旬の入札会は例年並み、年度末のそれ以外の市は売上1割程度落ち込み、大工・工務店も手持ち仕事量が底をつき、5,6月は全く見えないところも。(製品)
九州	福岡	株福岡県新小倉木材市場	4月24日の製品平市を中止。(製品)
九州	長崎	佐世保木材(協)	近隣で(自社の社員ではない)感染者確認のため4月の市を中止。(製品)
九州	大分	株ナブ木材流通	原木は輸出、合板、製材、更にバイオまでも動き悪くなり(合板工場受入れ制限)、平均価格11月の11.5千円/mが9.3千円/mに下落、更なる下落を懸念。(原木)
九州	大分	日田地区原木市場(協)	①日田中央木材市場 5月1日の市を中止し5月18日市実施②日田木材市場 5月7日の市を中止し5月19日市実施③日田郡森林組合 5月8日の市を中止し5月20日市実施 ④日田木協市場 5月11日の市を中止し5月25日市実施 ⑤九州木材市場 5月12日の市を中止し5月26日市実施⑥日田市森林組合 5月13日の市を中止し5月27日市実施 ⑦ナブ木材流通 5月15日も市中止し5月29日市実施。(原木)
九州	熊本	肥後木材株	ぼちぼち影響出てきた。原木が1,000~1,500円(一時期から見ると3,000円)下がり、スギは9,000円台、バイオも6,000~6,500円。製品も動かず、記念市も低迷。コロナ対策の徹底(周知・検温等、お客様にもマスク着用・購入のお願い)、月3回の市内、中日(19日)の市の取りやめ、市での弁当休止等。